

沼津市監査委員告示第3号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した、下記部課の令和7年度定期監査の結果を同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

令和8年3月3日

沼津市監査委員 間野吉幸
同 久松但
同 植松恭一

記

実施部課

(1) 第1回

政策推進部	政策企画課
財務部	資産活用課、契約検査課、財政課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業政策課、商工振興課、観光戦略課、農林農地課、水産海浜課、ウイズスポーツ課
建設部	道路建設課、河川課、道路管理課
危機管理課	
出納事務局	
議会事務局	
監査委員事務局	

(2) 第2回

総務部	総務課、人事課
都市計画部	まちづくり政策課、開発指導課、緑地公園課、岡宮北区画整理事務所、住宅政策課、公共建築課、市街地整備課
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
教育委員会事務局	教育企画課、学校施設課、市立高校、学校教育課・教職員研修センター、文化振興課、生涯学習課、市立図書館
選挙管理委員会事務局	

沼津市長 頼 重 秀 一 様

沼津市監査委員 間 野 吉 幸
同 久 松 但
同 植 松 恭 一

定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、令和 7 年度定期監査を行ったので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により、次のとおり提出します。

記

1 監査の対象

(1) 第 1 回

政策推進部	政策企画課
財務部	資産活用課、契約検査課、財政課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業政策課、商工振興課、観光戦略課、農林農地課、水産海浜課、ウィズスポーツ課
建設部	道路建設課、河川課、道路管理課
危機管理課	
出納事務局	
議会事務局	
監査委員事務局	

(2) 第 2 回

総務部	総務課、人事課
都市計画部	まちづくり政策課、開発指導課、緑地公園課、岡宮北区画整理事務所、住宅政策課、公共建築課、市街地整備課
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
教育委員会事務局	教育企画課、学校施設課、市立高校、学校教育課・教職員研修センター、文化振興課、生涯学習課、市立図書館
選挙管理委員会事務局	

2 監査の範囲

令和 7 年度一般会計及び特別会計

- (1) 第1回 令和7年4月1日から令和7年10月31日まで
- (2) 第2回 令和7年4月1日から令和7年11月30日まで

3 監査の期間

- (1) 第1回 令和7年11月17日から令和8年2月20日まで
- (2) 第2回 令和7年12月15日から令和8年2月20日まで

4 監査の方法

監査は、沼津市監査委員監査基準に準拠し、各課等における財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

特に、過去の監査結果等に基づき把握した重要リスクを考慮した上で、予算現額が1千万円以上の事業、新規事業等の執行状況、時間外勤務を含む労務管理の状況及び随意契約（一者随契）の締結状況について重点的に検証を行うとともに、公金（現金）取扱事務に関する状況や令和6年度に注意等のあった事項についての措置状況を確認した。

なお、監査は事前に提出された監査資料の予備審査を行った上、各課からの説明及び監査委員による聴取、実地調査等により実施した。

5 監査の結果

財務に関する事務の執行は、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められ、軽微な注意・要望等は監査の過程でその都度行った。

なお、一部の所属において改善を要する事案が以下のとおり確認された。

収入において、雑入（使用料）の金額設定や徴収根拠が曖昧なまま漫然と事務が行われていた事案や、支払事務において、組織的な進捗管理が適切に行われていなかったことにより、支払遅延が生じている事案があった。これらの事案では、過去からの慣習や業務体制を漫然と継続していること等が要因であることから、今一度、事務の根拠や業務体制の点検を行われたい。

また、公金（現金）取扱事務について、一部の所属で沼津市会計規則や公金等取扱マニュアル等の規定と異なる取扱いが確認された。一方で、本規則やマニュアルは策定から年数が経過しており、昨今の電子マネー等への対応や出先機関等の実態に即しておらず、現状において乖離が生じていること等から、早急に見直しを図られたい。

各課等の監査の概要は次のとおりである。

- | | | |
|-----|---|---|
| (注) | 1 | 文中の金額は、原則として千円未満を四捨五入し、千円単位で表示したため、差額が一致しない場合がある。 |
| | 2 | 文中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
また、99.95%～99.99%の場合、99.9%としてある。
該当数字はあるが、単位未満のものは「0.0」で表示した。 |
| | 3 | 歳出の状況は、人事課所管の人件費を除いた数値である。 |

(第1回)

【政策推進部】 政策企画課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
57,974	1,249	1,249	0	2.2	100.0

収入済額 1,249 千円は、すべて総務費雑入である。

また、県補助金の企画調整費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
103,021	53,201	32,469	70,552	31.5

主な事務事業は、移住就業支援事業(予算現額 50,820 千円、支出済額 15,800 千円、執行率 31.1%)及び市勢振興調査事業(予算現額 15,871 千円、支出済額 7,591 千円、執行率 47.8%)で、計画どおり進められている。なお、移住就業支援事業については、負担金補助及び交付金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 70,552 千円の主なもの、企画費の企画調整費の負担金補助及び交付金 41,639 千円及び委託料 9,463 千円である。

【財務部】 資産活用課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
113,094	68,876	51,907	16,969	45.9	75.4

収入済額 51,907 千円の主なもの、土地建物貸付収入 36,119 千円及び土地売払収入 8,808 千円である。

収入未済額 16,969 千円の主なもの、土地建物貸付収入 15,957 千円及び物品売払収入 982 千円であり、物品売払収入は 11 月に収入済である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
375,424	322,928	148,180	227,244	39.5

主な事務事業は、庁舎管理経常経費（予算現額 154,242 千円、支出済額 73,367 千円、執行率 47.6%）及び市有財産管理経常経費（予算現額 68,077 千円、支出済額 19,135 千円、執行率 28.1%）で、計画どおり進められている。なお、市有財産管理経常経費については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 227,244 千円の主なものは、総務管理費の財産管理費の委託料 135,488 千円及び需用費 39,219 千円である。

契約検査課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
6,975	0	0	0	0.0	0.0

総務費雑入が年度末に収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
10,000	9,059	4,132	5,868	41.3

事務事業は、契約検査課経常経費（予算現額 10,000 千円、支出済額 4,132 千円、執行率 41.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 5,868 千円の主なものは、総務管理費の一般管理費の使用料及び賃借料 2,900 千円並びに負担金補助及び交付金 1,409 千円である。

財政課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
25,626,521	11,564,688	10,716,749	847,939	41.8	92.7

収入済額 10,716,749 千円の主なものは、繰越金 3,783,897 千円、地方消費税交付金 3,255,865 千円、地方交付税 2,756,581 千円、法人事業税交付金 294,467 千円及び国庫補助金の保健衛生費補助金 170,714 千円である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
11,698,888	8,032,147	7,281,511	4,417,377	62.2

主な事務事業は、市債償還元金（予算現額 6,047,984 千円、支出済額 3,031,362 千円、執行率 50.1%）、病院事業会計繰出金（予算現額 2,400,000 千円、支出済額 1,800,000 千円、執行率 75.0%）及び下水道事業会計繰出金（予算現額 2,210,000 千円、支出済額 2,210,000 千円、執行率 100.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 4,417,377 千円の主なものは、公債費の元金の償還金利子及び割引料 3,016,622 千円、保健衛生費の病院事業会計繰出金の繰出金 600,000 千円、公債費の利子の償還金利子及び割引料 398,473 千円、保健衛生費の水道事業会計繰出金の繰出金 171,343 千円及び総務管理費の財政調整基金費の積立金 120,254 千円である。

(土地取得事業特別会計)

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
455	264	264	0	57.9	100.0

収入済額 264 千円は、すべて利子及び配当金である。

なお、利子及び配当金等が年度末に収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
651	0	0	651	0.0

主な事務事業は、土地取得土地開発基金積立金（予算現額 650 千円、支出済額 0 千円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、土地取得土地開発基金積立金については、積立金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 651 千円の主なものは、土地開発基金積立金の積立金 650 千円である。

納税管理課・市民税課・資産税課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
35,672,549	34,808,881	23,643,253	11,165,628	66.3	67.9

収入済額 23,643,253 千円の主なものは、固定資産税の現年課税分 11,931,416 千円、市民税（個人）の現年課税分 6,270,341 千円、都市計画税の現年課税分 2,222,750 千円及び市民税（法人）の現年課税分 1,659,145 千円である。

収入未済額 11,165,628 千円の主なものは、市民税（個人）の現年課税分 5,738,618 千円及び固定資産税の現年課税分 3,878,108 千円である。

(1) 市税収入状況

ア 現年課税分（国有資産等所在市町村交付金を除く。）

（単位：千円・％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	11,777,000	12,008,959	6,270,341	5,738,618	52.2
市民税（法人）	2,467,000	1,692,655	1,659,145	33,510	98.0
固定資産税	15,721,000	15,809,525	11,931,416	3,878,108	75.5
軽自動車税 （環境性能割）	47,000	30,397	30,397	0	100.0
軽自動車税 （種別割）	559,000	568,125	553,311	14,814	97.4
市たばこ税	1,509,000	901,543	773,033	128,511	85.7
入湯税	15,000	8,718	8,609	109	98.7
都市計画税	2,926,000	2,945,182	2,222,750	722,432	75.5
計	35,021,000	33,965,104	23,449,001	10,516,102	69.0

イ 滞納繰越分

（単位：千円・％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	94,000	209,202	62,104	147,097	29.7
市民税（法人）	7,000	71,593	3,270	68,323	4.6
固定資産税	96,000	395,850	38,371	357,479	9.7
軽自動車税 （種別割）	6,000	22,602	3,242	19,360	14.3
入湯税	0	235	0	235	0.0
都市計画税	17,000	59,891	7,145	52,746	11.9
計	220,000	759,374	114,133	645,241	15.0

2 歳出の状況

（単位：千円・％）

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
474,435	360,684	250,823	223,612	52.9

主な事務事業は、税三課賦課経費（予算現額 289,389 千円、支出済額 157,873 千円、執行率 54.6%）及び市税償還金（予算現額 150,000 千円、支出済額 76,890 千円、執行率 51.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 223,612 千円の主なものは、徴税費の賦課徴収費の委託料 90,729 千円及び税務総務費の償還金利子及び割引料 73,110 千円である。

【産業振興部】
産業政策課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
4,885,778	2,726,965	2,726,965	0	55.8	100.0

収入済額 2,726,965 千円の主なものは、企画費寄附金 2,639,742 千円及び県補助金の商工振興費補助金 46,585 千円である。

また、企画費寄附金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,231,870	3,118,204	1,529,710	3,702,160	29.2

主な事務事業は、ふるさと応援基金積立金（予算現額 2,270,000 千円、支出済額 666,907 千円、執行率 29.4%）、ふるさと応援推進事業（予算現額 2,240,000 千円、支出済額 782,613 千円、執行率 34.9%）、企業立地促進事業（予算現額 511,100 千円、支出済額 21,546 千円、執行率 4.2%）及びぬまづ応援推進事業（予算現額 194,800 千円、支出済額 56,076 千円、執行率 28.8%）で、計画どおり進められている。なお、ふるさと応援基金積立金については積立金の支出を、ふるさと応援推進事業については委託料等の支出を、企業立地促進事業については負担金補助及び交付金等の支出を、ぬまづ応援推進事業については委託料等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 3,702,160 千円の主なものは、企画費の企画調整費の積立金 1,603,093 千円、委託料 1,245,173 千円及び役務費 345,953 千円並びに商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 487,011 千円である。

商工振興課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
228,690	7,537	7,537	0	3.3	100.0

収入済額 7,537 千円の主なものは、労働諸費寄附金 3,310 千円及び労働費負担金 2,650 千円である。

また、土地建物貸付収入等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
241,200	105,173	48,652	192,548	20.2

主な事務事業は、イーラ d e 管理運営事業（予算現額 71,500 千円、支出済額 24 千円、執行率 0.0%）及び勤労者支援利子補給事業（予算現額 31,700 千円、支出済額 0 千円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、イーラ d e 管理運営事業については負担金補助及び交付金等の支出を、勤労者支援利子補給事業については負担金補助及び交付金の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 192,548 千円の主なものは、商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 124,503 千円及び労働諸費の労働諸費の負担金補助及び交付金 35,647 千円である。

観光戦略課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
163,370	16,378	16,378	0	10.0	100.0

収入済額 16,378 千円の主なものは、水門展望施設使用料 7,644 千円及び商工使用料のその他使用料 5,962 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
302,402	283,333	191,229	111,173	63.2

主な事務事業は、海のにぎわい満喫事業（予算現額 53,928 千円、支出済額 52,321 千円、執行率 97.0%）及び観光施設管理運営経費（予算現額 43,676 千円、支出済額 16,899 千円、執行率 38.7%）で、計画どおり進められている。なお、観光施設管理運営経費については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 111,173 千円の主なものは、商工費の観光費の委託料 76,867 千円及び需用費 25,344 千円である。

農林農地課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
227,991	75,056	73,160	1,896	32.1	97.5

収入済額 73,160 千円の主なものは、県補助金の林業費補助金 21,730 千円及び森林環境譲与税 21,658 千円である。

収入未済額 1,896 千円の主なものは、農林業費寄附金 1,000 千円及び土地建物貸付収入 500 千円で、年度末までに収入予定である。

また、県補助金の林業費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
543,545	325,781	182,616	360,929	33.6

主な事務事業は、土地改良施設整備事業（予算現額 195,220 千円、支出済額 48,552 千円、執行率 24.9%）及び市有林造林事業（予算現額 47,453 千円、支出済額 10,231 千円、執行率 21.6%）で、計画どおり進められている。なお、土地改良施設整備事業については負担金補助及び交付金等の支出を、市有林造林事業については委託料等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 360,929 千円の主なものは、農林業費の林業費の委託料 108,220 千円及び農地費の負担金補助及び交付金 97,628 千円である。

水産海浜課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
111,530	7,397	7,397	0	6.6	100.0

収入済額 7,397 千円の主なものは、漁港使用料 6,719 千円及び利子及び配当金 500 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
265,155	127,349	33,796	231,359	12.7

主な事務事業は、市営漁港機能保全事業（予算現額 74,908 千円、支出済額 377 千円、執行率 0.5%）及び沼津港整備事業（予算現額 51,868 千円、支出済額 4,017 千円、執行率 7.7%）で、ほぼ計画どおり進められているが、市営漁港機能保全事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、沼津港整備事業については、負担金補助及び交付金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 231,359 千円の主なものは、水産業費の漁港建設費の委託料 65,607 千円及び港湾費の港湾建設費の負担金補助及び交付金 47,808 千円である。

ウィズスポーツ課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
85,444	11,647	11,347	300	13.3	97.4

収入済額 11,347 千円の主なものは、教育費雑入 6,148 千円及び保健体育使用料 4,465 千円である。

収入未済額 300 千円は、すべて商工費寄附金であり、11月に収入済である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
432,666	397,409	228,363	204,303	52.8

主な事務事業は、総合体育館等運営費（予算現額 253,800 千円、支出済額 117,186 千円、執行率 46.2%）及びスポーツ施設運営費（予算現額 54,132 千円、支出済額 26,786 千円、執行率 49.5%）で、計画どおり進められている。

予算残額 204,303 千円の主なものは、保健体育費の体育施設費の委託料 122,811 千円及び公有財産購入費 32,854 千円である。

【建設部】
道路建設課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,248,087	82,630	82,630	0	6.6	100.0

収入済額82,630千円の主なものは、土木費雑入82,606千円及び道路橋梁使用料10千円である。
また、国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,406,979	1,540,822	617,522	1,789,457	25.7

主な事務事業は、都市計画道路整備事業（予算現額1,040,002千円、支出済額118,117千円、執行率11.4%）、沼津南一色線道路改良事業（繰越明許）（予算現額797,168千円、支出済額314,574千円、執行率39.5%）、道路新設改良事業（予算現額257,800千円、支出済額99,927千円、執行率38.8%）及び金岡浮島線道路改良事業（繰越明許）（予算現額136,095千円、支出済額22,550千円、執行率16.6%）で、ほぼ計画どおり進められているが、都市計画道路整備事業及び道路新設改良事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、沼津南一色線道路改良事業（繰越明許）については工事請負費等の支出を、金岡浮島線道路改良事業（繰越明許）については工事請負費等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額1,789,457千円の主なものは、都市計画費の街路事業費の工事請負費1,393,356千円及び道路橋梁費の道路新設改良費の工事請負費120,375千円である。

(土地取得事業特別会計)

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
74	74	74	0	99.8	100.0

収入済額74千円は、すべて土地貸付収入である。

河川課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
259,851	10,656	10,426	229	4.0	97.8

収入済額 10,426 千円の主なものは、河川使用料 7,101 千円及び県補助金の砂防費補助金 3,168 千円である。

収入未済額 229 千円は、すべて河川使用料であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の河川改良費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,406,728	1,698,399	756,937	1,649,791	31.5

主な事務事業は、総合的治水対策整備事業（予算現額 1,223,580 千円、支出済額 253,449 千円、執行率 20.7%）、総合的治水対策整備事業（繰越明許）（予算現額 408,000 千円、支出済額 305,892 千円、執行率 75.0%）、河川管理施設維持事業（予算現額 249,700 千円、支出済額 33,743 千円、執行率 13.5%）、一般河川整備事業（予算現額 193,000 千円、支出済額 15,816 千円、執行率 8.2%）及び河川維持事業（予算現額 124,900 千円、支出済額 54,116 千円、執行率 43.3%）で、ほぼ計画どおり進められているが、総合的治水対策整備事業、河川管理施設維持事業及び一般河川整備事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 1,649,791 千円の主なものは、河川海岸費の河川改良費の工事請負費 1,174,608 千円及び河川維持費の工事請負費 270,258 千円である。

道路管理課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
834,573	105,062	103,793	1,269	12.4	98.8

収入済額 103,793 千円の主なものは、道路橋梁使用料 87,764 千円及び道路橋梁費負担金 13,979 千円である。

収入未済額 1,269 千円の主なものは、土地建物貸付収入 1,123 千円及び道路橋梁使用料 80 千円

であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の橋梁維持費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,800,186	1,503,381	836,262	963,924	46.5

主な事務事業は、橋梁等道路構造物維持事業（予算現額 667,256 千円、支出済額 177,269 千円、執行率 26.6%）、道路維持事業（予算現額 562,000 千円、支出済額 281,416 千円、執行率 50.1%）、橋梁等道路構造物維持事業（繰越明許）（予算現額 348,056 千円、支出済額 265,772 千円、執行率 76.4%）及び道路維持事業（繰越明許）（予算現額 102,690 千円、支出済額 67,837 千円、執行率 66.1%）で、ほぼ計画どおり進められているが、橋梁等道路構造物維持事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 963,924 千円の主なものは、道路橋梁費の橋梁維持費の委託料 447,050 千円及び工事請負費 123,296 千円並びに道路維持費の工事請負費 194,265 千円である。

【危機管理課】

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
171,753	22,814	22,814	0	13.3	100.0

収入済額 22,814 千円の主なものは、消防費雑入 18,791 千円及び総務費雑入 1,477 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
3,248,260	3,038,108	2,272,552	975,708	70.0

主な事務事業は、駿東伊豆消防組合負担金（予算現額 2,609,147 千円、支出済額 2,087,318 千円、執行率 80.0%）、消防庁舎整備事業（消防本部・北消防署）（予算現額 132,069 千円、支出済額 33,017 千円、執行率 25.0%）、非常備消防運営事業（予算現額 125,524 千円、支出済額 27,266 千円、執行率 21.7%）で、計画どおり進められている。なお、消防庁舎整備事業（消防本部・北

消防署)については公有財産購入費等の支出を、非常備消防運営事業については報酬等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 975,708 千円の主なものは、消防費の常備消防費の負担金補助及び交付金 522,763 千円及び非常備消防費の報酬 97,609 千円である。

【出納事務局】

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
27	1	1	0	2.4	100.0

収入済額 1 千円は、すべて総務費雑入である。

また、総務費雑入が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
55,209	47,120	20,428	34,781	37.0

主な事務事業は、会計管理事務経常経費（予算現額 52,594 千円、支出済額 19,294 千円、執行率 36.7%）で、計画どおり進められている。なお、会計管理事務経常経費については、役務費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 34,781 千円の主なものは、総務管理費の会計管理費の役務費 29,668 千円並びに使用料及び賃借料 2,158 千円である。

【議会事務局】

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
673	336	336	0	49.9	100.0

収入済額 336 千円は、すべて議会費雑入である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
340,513	224,183	197,016	143,497	57.9

主な事務事業は、市議会議員人件費（予算現額 289,151 千円、支出済額 167,572 千円、執行率 58.0%）及び議会事務局経常経費（予算現額 26,774 千円、支出済額 12,417 千円、執行率 46.4%）で、計画どおり進められている。

予算残額 143,497 千円の主なものは、議会費の報酬 69,776 千円及び職員手当等 38,516 千円である。

【監査委員事務局】

1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
6,312	5,809	3,950	2,362	62.6

事務事業は、監査委員事務局経常経費（予算現額 6,312 千円、支出済額 3,950 千円、執行率 62.6%）で、計画どおり進められている。

予算残額 2,362 千円の主なものは、監査委員費の報酬 1,683 千円である。

(第2回)

【総務部】 総務課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
656	1,348	786	562	119.8	58.3

収入済額の主なものは、総務費雑入 717 千円である。

収入未済額 562 千円の主なものは、国有提供施設等所在市町村助成交付金 300 千円及び総務費雑入 262 千円であり、12 月までに収入済である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
152,686	110,410	79,440	73,246	52.0

主な事務事業は、文書事務管理経費（予算現額 137,251 千円、支出済額 71,092 千円、執行率 51.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 73,246 千円の主なものは、総務管理費の文書費の役務費 54,407 千円及び委託料 5,544 千円である。

人事課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
51,094	10,347	9,329	1,018	18.3	90.2

収入済額 9,329 千円は、すべて総務費雑入である。

収入未済額 1,018 千円は、すべて総務費雑入であり、12 月までに収入済である。

また、総務費雑入が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
170,528	156,032	85,621	84,907	50.2

主な事務事業は、人事管理経常経費（予算現額 110,894 千円、支出済額 53,478 千円、執行率 48.2%）及び職員厚生事業（予算現額 26,050 千円、支出済額 18,497 千円、執行率 71.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 84,907 千円の主なものは、総務管理費の人事管理費の使用料及び賃借料 36,994 千円及び委託料 30,116 千円である。

【都市計画部】

まちづくり政策課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
347,978	2,084	154	1,930	0.0	7.4

収入済額の主なものは、土木費雑入 132 千円である。

収入未済額 1,930 千円は、すべて国庫補助金の都市計画総務費補助金であり、12 月までに収入済である。

また、国庫補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
551,410	330,089	97,865	453,545	17.7

主な事務事業は、中心市街地まちづくり戦略事業（予算現額 200,900 千円、支出済額 3,040 千円、執行率 1.5%）、公共交通ネットワーク形成事業（予算現額 147,800 千円、支出済額 9,700 千円、執行率 6.6%）及び公共交通運行維持事業（予算現額 129,100 千円、支出済額 39,637 千円、執行率 30.7%）で、計画どおり進められている。なお、中心市街地まちづくり戦略事業については工事請負費等の支出を、公共交通ネットワーク形成事業については委託料等の支出を、公共交通運行維持事業については負担金補助及び交付金の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 453,545 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料 229,438 千円及び工事請負費 119,000 千円である。

開発指導課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
50,239	7,119	6,720	398	13.4	94.4

収入済額6,720千円の主なものは、都市計画手数料6,092千円及び土木費雑入330千円である。
収入未済額398千円は、土木費雑入232千円及び都市計画手数料166千円であり、年度末までに収入予定である。

また、県補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
59,270	54,524	4,434	54,835	7.5

主な事務事業は、地籍調査事業（予算現額49,300千円、支出済額2,255千円、執行率4.6%）及びまちなみ景観形成推進事業（予算現額6,517千円、支出済額362千円、執行率5.6%）で、計画どおり進められている。なお、地籍調査事業については委託料等の支出を、まちなみ景観形成推進事業については委託料等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額54,835千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料52,105千円並びに使用料及び賃借料908千円である。

緑地公園課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
233,410	2,667	2,667	0	1.1	100.0

収入済額2,667千円の主なものは、土木費雑入1,607千円及びその他使用料529千円である。
また、国庫補助金の公園整備費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
605,579	496,530	241,666	363,913	39.9

主な事務事業は、中央公園リノベーション事業(予算現額 150,500 千円、支出済額 49,377 千円、執行率 32.8%)及び公園維持事業(予算現額 101,200 千円、支出済額 52,268 千円、執行率 51.6%)で、ほぼ計画どおり進められているが、中央公園リノベーション事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 363,913 千円の主なものは、都市計画費の公園整備費の工事請負費 203,885 千円及び公園管理費の委託料 53,146 千円である。

(土地取得事業特別会計)

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
52	52	52	0	100.4	100.0

収入済額 52 千円は、すべて土地貸付収入である。

岡宮北区画整理事務所

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
630,783	159	138	21	0.0	86.8

収入済額の主なものは、その他使用料 127 千円である。

収入未済額 21 千円は、すべてその他使用料であり、12 月までに収入済である。

また、国庫補助金の区画整理事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,016,365	1,491,514	543,508	1,472,857	27.0

主な事務事業は、岡宮北土地区画整理事業（予算現額 1,491,869 千円、支出済額 381,147 千円、執行率 25.5%）及び岡宮北土地区画整理事業（繰越明許）（予算現額 518,765 千円、支出済額 162,361 千円、執行率 31.3%）で、ほぼ計画どおり進められているが、岡宮北土地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、岡宮北土地区画整理事業（繰越明許）については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,472,857 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の工事請負費 1,321,997 千円並びに補償補填及び賠償金 64,399 千円である。

住宅政策課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
789,367	296,291	284,527	11,764	36.0	96.0

収入済額 284,527 千円の主なものは、住宅使用料 258,643 千円及び住宅費寄附金 18,518 千円である。

収入未済額 11,764 千円の主なものは、住宅使用料 11,542 千円及び土木使用料のその他使用料 165 千円である。

また、国庫補助金の住宅管理費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
912,711	653,377	333,670	579,041	36.6

主な事務事業は、市営住宅営繕事業（予算現額 412,400 千円、支出済額 102,646 千円、執行率 24.9%）、公営住宅整備推進事業（予算現額 230,100 千円、支出済額 134,390 千円、執行率 58.4%）及び既存建築物等耐震化促進事業（予算現額 168,944 千円、支出済額 58,737 千円、執行率 34.8%）で、ほぼ計画どおり進められているが、市営住宅営繕事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、既存建築物等耐震化促進事業については、負担金補助及び交付金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 579,041 千円の主なものは、住宅費の住宅管理費の工事請負費 256,900 千円及び建築指導費の負担金補助及び交付金 106,935 千円である。

公共建築課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
625	499	499	0	79.8	100.0

収入済額 499 千円は、すべて土木費雑入である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
6,950	6,125	2,946	4,004	42.4

事務事業は、公共建築課経常経費（予算現額 6,950 千円、支出済額 2,946 千円、執行率 42.4%）で、計画どおり進められている。

予算残額 4,004 千円の主なものは、住宅費の住宅管理費の使用料及び賃借料 2,969 千円並びに負担金補助及び交付金 413 千円である。

市街地整備課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
2,296,277	13	13	0	0.0	100.0

収入済額 13 千円は、すべて土木使用料のその他使用料である。

また、国庫補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,800,296	1,783,137	792	2,799,504	0.0

主な事務事業は、町方町・通横町地区市街地再開発事業（予算現額 1,969,231 千円、支出済額 105 千円、執行率 0.0%）及び町方町・通横町地区市街地再開発事業（繰越明許）（予算現額 715,735 千円、支出済額 0 千円、執行率 0.0%）で、ほぼ計画どおり進められているが、町方町・通横町地区市街地再開発事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、町方町・通横町地区市街地再開発事業（繰越明許）については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 2,799,504 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の負担金補助及び交付金 2,763,755 千円並びに補償補填及び賠償金 19,725 千円である。

【沼津駅周辺整備部】 推進課・整備課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
2,121,927	10,168	7,036	3,132	0.3	69.2

収入済額 7,036 千円の主なものは、街路事業費負担金 5,830 千円並びに利子及び配当金 695 千円である。

また、国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,314,832	2,746,353	381,299	4,933,533	7.2

主な事務事業は、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）（予算現額 1,557,363 千円、支出済額 65,805 千円、執行率 4.2%）、都市計画道路整備事業（予算現額 1,455,369 千円、支出済額 4,553 千円、執行率 0.3%）、鉄道高架化事業（予算現額 1,215,500 千円、支出済額 408 千円、執行率 0.0%）、鉄道施設移転事業（予算現額 383,600 千円、支出済額 2,661 千円、執行率 0.7%）及び道路新設改良事業（鉄道施設移転先周辺道路）（繰越明許）（予算現額 278,196 千円、支出済額 196,211 千円、執行率 70.5%）で、ほぼ計画どおり進められているが、都市計画道路整備事業及び鉄道施設移転事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）につ

いては委託料等の支出を、鉄道高架化事業については負担金補助及び交付金等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 4,933,533 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の負担金補助及び交付金 1,294,926 千円及び工事請負費 303,829 千円、都市計画費の街路事業費の工事請負費 1,169,870 千円、委託料 1,001,861 千円並びに負担金補助及び交付金 557,248 千円である。

(土地取得事業特別会計)

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
5,996	5,744	5,744	0	95.8	100.0

収入済額 5,744 千円は、すべて土地貸付収入である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,996	0	0	5,996	0.0

主な事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（予算現額 5,995 千円、支出済額 0 千円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、沼津駅周辺総合整備基金繰出金については、繰出金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 5,996 千円の主なものは、沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金 5,995 千円である。

沼津駅周辺区画整理事務所

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
800,908	38,966	37,566	1,400	4.7	96.4

収入済額の主なものは、土木費雑入 37,549 千円である。

収入未済額 1,400 千円は、すべて土木費雑入であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の区画整理事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,064,045	696,114	450,089	613,956	42.3

主な事務事業は、静岡東部拠点土地区画整理事業（予算現額 675,900 千円、支出済額 290,041 千円、執行率 42.9%）及び静岡東部拠点土地区画整理事業（繰越明許）（予算現額 312,028 千円、支出済額 90,594 千円、執行率 29.0%）で、ほぼ計画どおり進められているが、静岡東部拠点土地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、静岡東部拠点土地区画整理事業（繰越明許）については、補償補填及び賠償金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 613,956 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の補償補填及び賠償金 535,655 千円及び委託料 38,364 千円である。

(土地取得事業特別会計)

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
49,423	49,391	49,391	0	99.9	100.0

収入済額 49,391 千円は、土地売払収入 49,128 千円及び土地貸付収入 263 千円である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
49,353	49,128	49,128	225	99.5

事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（市街地）（予算現額 49,352 千円、支出済額 49,128 千円、執行率 99.5%）で、計画どおり進められている。

予算残額 225 千円の主なものは、沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金 224 千円である。

【教育委員会事務局】
教育企画課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
7,320	0	0	0	0.0	0.0

教育費雑入等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
12,708	9,043	5,941	6,767	46.7

主な事務事業は、中学校部活動地域展開推進事業（予算現額 6,200 千円、支出済額 1,976 千円、執行率 31.9%）で、計画どおり進められている。なお、中学校部活動地域展開推進事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 6,767 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の委託料 3,133 千円及び報償費 1,377 千円である。

学校施設課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
2,385,275	636,825	583,424	53,401	24.5	91.6

収入済額 583,424 千円の主なものは、教育費雑入 414,137 千円及び国庫補助金の学校保健体育費補助金 120,413 千円である。

収入未済額 53,401 千円は、教育費雑入 43,401 千円及び教育総務費寄附金 10,000 千円である。なお、教育総務費寄附金は 12 月に収入済であり、教育費雑入は年度末までに収入予定である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,396,764	3,348,985	1,886,855	3,509,909	35.0

主な事務事業は、学校給食公会計事業（予算現額 851,100 千円、支出済額 455,588 千円、執行率 53.5%）、第四小学校校舎整備事業（予算現額 707,610 千円、支出済額 1,214 千円、執行率 0.2%）、大岡中学校校舎整備事業（予算現額 694,980 千円、支出済額 5,080 千円、執行率 0.7%）、小学校運営管理費（予算現額 714,524 千円、支出済額 399,647 千円、執行率 55.9%）及び第四小学校校舎整備事業（通次繰越）（予算現額 618,543 千円、支出済額 396,090 千円、執行率 64.0%）で、計画どおり進められている。なお、第四小学校校舎整備事業については工事請負費等の支出を、大岡中学校校舎整備事業については工事請負費等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 3,509,909 千円の主なものは、中学校費の学校建設費の工事請負費 1,035,826 千円、小学校費の学校建設費の工事請負費 1,019,116 千円、保健体育費の学校保健体育費の需用費 390,360 千円、小学校費の学校管理費の需用費 177,104 千円及び委託料 164,709 千円である。

市立高校

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
92,645	73,652	38,982	34,670	42.1	52.9

収入済額 38,982 千円の主なものは、高等学校使用料 36,967 千円及び高等学校手数料 1,199 千円である。

収入未済額 34,670 千円は、すべて高等学校使用料であり、年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
158,800	96,979	57,532	101,268	36.2

主な事務事業は、学校管理運営費（予算現額 89,730 千円、支出済額 50,051 千円、執行率 55.8%）及び市立高校施設改修事業（予算現額 42,800 千円、支出済額 1,133 千円、執行率 2.6%）で、ほぼ計画どおり進められているが、市立高校施設改修事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 101,268 千円の主なものは、高等学校費の学校管理費の工事請負費 37,999 千円並びに使用料及び賃借料 21,177 千円である。

学校教育課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
656,952	2,266	2,266	0	0.3	100.0

収入済額の主なものは、県補助金の教育総務費補助金 2,266 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
760,780	610,483	197,099	563,681	25.9

主な事務事業は、情報機器整備事業（予算現額 541,900 千円、支出済額 77,590 千円、執行率 14.3%）及び学校保健関係事務経常経費（予算現額 88,380 千円、支出済額 30,205 千円、執行率 34.2%）で、計画どおり進められている。なお、情報機器整備事業については備品購入費等の支出を、学校保健関係事務経常経費については報酬等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 563,681 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の備品購入費 401,524 千円並びに使用料及び賃借料 54,866 千円である。

教職員研修センター

1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,100	767	658	442	59.8

事務事業は、教職員研修センター運営事業（予算現額 1,100 千円、支出済額 658 千円、執行率 59.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 442 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の需用費 227 千円である。

文化振興課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
203,748	34,393	32,874	1,463	16.1	95.6

収入済額 32,874 千円の主なものは、社会教育使用料 25,331 千円及び教育費雑入 4,651 千円である。

収入未済額 1,463 千円の主なものは、社会教育使用料 1,440 千円及び教育使用料のその他使用料 22 千円である。なお、教育使用料のその他使用料は 12 月に収入済であり、社会教育使用料は年度末までに収入予定である。

また、社会教育使用料等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
710,888	606,009	423,486	287,402	59.6

主な事務事業は、市民文化センター管理運営委託経費(予算現額 235,200 千円、支出済額 200,046 千円、執行率 85.1%)及び明治史料館長寿命化推進事業(予算現額 109,000 千円、支出済額 36,800 千円、執行率 33.8%)で、計画どおり進められている。なお、明治史料館長寿命化推進事業については、工事請負費及び委託料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 287,402 千円の主なものは、社会教育費の博物館費の工事請負費 67,903 千円及び市民文化センター費の委託料 37,648 千円である。

生涯学習課

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
16,763	2,196	2,196	0	13.1	100.0

収入済額 2,196 千円は、教育費雑入 1,772 千円及び社会教育使用料 423 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
49,100	34,652	25,962	23,138	52.9

主な事務事業は、青少年を健やかに育てる会運営費補助金(予算現額 5,480 千円、支出済額 5,456 千円、執行率 99.6%) で、計画どおり進められている。

予算残額 23,138 千円の主なものは、社会教育費の青少年対策費の報償費 5,606 千円及び需用費 3,333 千円である。

市立図書館

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
138,832	3,405	3,320	85	2.4	97.5

収入済額 3,320 千円の主なものは、社会教育使用料 2,225 千円及び土地建物貸付収入 623 千円である。

収入未済額 85 千円の主なものは、社会教育使用料 55 千円及び土地建物貸付収入 30 千円であり、12 月までに収入済である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
511,153	479,096	187,270	323,883	36.6

主な事務事業は、図書館施設整備事業(予算現額 366,000 千円、支出済額 115,052 千円、執行率 31.4%) 及び図書館運営管理費(予算現額 105,393 千円、支出済額 50,923 千円、執行率 48.3%) で、計画どおり進められている。なお、図書館施設整備事業については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 323,883 千円の主なものは、社会教育費の図書館費の工事請負費 250,467 千円及び委託料 24,881 千円である。

【選挙管理委員会事務局】

1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
69,690	36,926	36,926	0	53.0	100.0

収入済額 36,926 千円は、すべて選挙費委託金である。

2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
76,695	68,135	66,525	10,170	86.7

主な事務事業は、参議院議員選挙（予算現額 71,000 千円、支出済額 63,126 千円、執行率 88.9%）で、計画どおり進められている。

予算残額 10,170 千円の主なものは、選挙費の参議院議員選挙費の職員手当等 4,041 千円及び役員費 1,546 千円である。